中野市建設工事に係る前金払及び中間前金払取扱要領

　（趣旨）

第１条　この要領は、中野市財務規則（平成17年４月１日規則第42号。以下「規則」という。）第74条の規定に基づき、本市が発注する建設工事に係る前金払及び中間前金払の取扱いについて必要な事項を定めるものとする。

　（対象）

第２条　建設工事に係る前金払及び中間前金払の対象は、次に掲げる要件を全て満たすものとする。

⑴　１件の契約金額が100万円を超えるもの

⑵　公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第５条の規定に基づき登録を受けた保証事業会社（以下「保証事業会社」という。）の行う保証を受けたもの

　（金額）

第３条　前金払のできる額は、契約金額の10分の４以内とする。

２　中間前金払のできる額は、契約金額の10分の２以内とする。ただし、中間前金払を支出した後の前金払の合計額は、契約金額の10分の６以内とする。

３　前２項により算出した額に１万円未満の端数があるときは、その端数を切り捨て

　るものとする。

　（中間前金払の認定）

第４条　請負者は、中間前金払に係る認定を受けようとするときは、中間前金払認定請求書（様式第１号）及び次に掲げる書類を市長に提出しなければならない。

　⑴　工事工程表（施工内容がわかるもの）

　⑵　工事履行報告書（様式第１－２号）

２　市長は、中間前金払認定請求書が提出され、次に掲げる要件を全て満たすと認めるときは、中間前金払認定書（様式第２号）を請負者に交付するものとする。

　⑴　工期の２分の１を経過していること。

　⑵　工事工程表により、工期の２分の１を経過するまでに実施すべきとされている当該工事に係る作業が行われていること。

　⑶　既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の２分の１以上の　額に相当するものであること。

　（請求）

第５条　請負者は、前金払（中間前金払）請求書（様式第３号）に当該建設工事に係る保証事業会社が発行する前払金（中間前払金）保証書を添付して請求するものとする。

２　前項の保証証書の添付に代えて、電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を利用する方法であって、当該保証契約の相手方たる保証事業会社が定め、市長が認めた措置を講ずることができる。この場合において、請負者は、当該保証証書を添付したものとみなす。

　（補則）

第６条　この要領に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

　　　附則

　　この要領は、平成22年１月15日から施行し、平成22年１月25日以降に行う入札の公告又は通知に係るものから適用する。

　　　附則

　　この要領は、平成24年４月１日から施行し、平成24年４月１日以降に行う入札の公告又は通知に係るものから適用する。

　　　附則

　　この要領は、令和元年12月12日から施行し、令和元年12月25日以降に行う入札の公告又は通知に係るものから適用する。

　　　附則

　　この要領は、令和５年４月１日から施行し、令和５年４月１日以降に行う入札の公告又は通知に係るものから適用する。

様式第１号（第４条関係）

中間前金払認定請求書

|  |  |
| --- | --- |
| 　工事名 |  |
| 　工事場所 |  |
| 　工　期 |  |
| 　契約金額 |  |
| 　契約年月日 |  |
| 　備　考 |  |
| 　上記工事について、中野市建設工事に係る前金払及び中間前金払取扱要領第４条の規定により、中間前金払の認定を請求します。　中野市長　あて年　月　日　 |
| 請負者 | 住　所商号又は名称代表者氏名　　　　　　　　　　　　 |
|  |  |

　【添付書類】

①　工事工程表（施工内容がわかるもの）

②　工事履行報告書（様式第１－２号）

様式第１－２号（第４条関係）

年　月　日

工事履行報告書

請負者　住　所

商号又は名称

代表者氏名

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事箇所名 |  |
| 工期 | 年　　月　　日　～　　年　　月　　日 |
| 月　　別 | 予定工程　％（　）は工程変更後 | 実施工程　％ | 備　　考 |
| 年　　月 |  |  |  |
| 　　　月 |  |  |  |
| 　　　月 |  |  |  |
| 　　　月 |  |  |  |
| 　　　月 |  |  |  |
| 　　　月 |  |  |  |
| 　　　月 |  |  |  |
| 　　　月 |  |  |  |
| 　　　月 |  |  |  |
| （記事欄） |

様式第２号（第４条関係）

中間前金払認定書

|  |  |
| --- | --- |
| 　契約の相手方 |  |
| 　工事名 |  |
| 　工事場所 |  |
| 　工　期 |  |
| 　契約金額 |  |
| 　契約年月日 |  |
| 　備　考 |  |
| 　上記工事について、その進捗を確認したところ、中間前金払をすることができる要件を具備していることを認定する。年　月　日　 |
|  | 中野市長　　　　　　　　　　　　㊞ |
|  | （発注部課名等　　　　　　　　　） |

様式第３号（第５条関係）

前金払（中間前金払）請求書

年　月　日

　中野市長　あて

|  |  |
| --- | --- |
| 請負者 | 住　所商号又は名称代表者氏名　　　　　　　　　　　　 |

　下記のとおり、工事請負代金に係る前金払（中間前金払）を請求します。

記

　　　　　　　金　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　　　　　（工事請負代金の　　　　　％相当額）

１　工事名

２　工事請負代金　　　金　　　　　　　　　　　　　　　　　円

３　支払口座等

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関名 |  |
| 預金の種類 |  |
| 口座番号 |  |
| （フリガナ）口座名義 |  |

４　保証内容　　　　　保証証書に記載のとおり